

令和8年度地域計画推進研修会 事例報告(R8.6.10)

山ノ内町地域計画ブラッシュアップの 取り組みについて

- ・農地利用の将来像を地域で考える
- ・山ノ内町の取り組み事例

山ノ内町農業委員会 事務局次長 坂口俊明
山ノ内町農林振興課農業振興係長

やまのうち

本日の内容

- ・山ノ内町の農業の概要
- ・山ノ内町地域計画策定
- ・地域計画ブラツンニアップの取り組み
- ・取り組みの成果と課題
- ・今後の展望



雲の上のSORA terrace



町花はりんごの花



世界中から人が訪れる地獄谷野猿公苑

山ノ内町の農業の概要

・山ノ内町の農業の「課題」

- 1 農業従事者の高齢化
- 2 担い手不足
- 3 遊休農地の増加

山ノ内町の農業の概要

- 人口 10,887人(男5,306 女5,581 R8.4.30現在)
- 基幹的農業従事者数 2010年 1328人
→2020年 997人(25%減 2010対比)
→2035年 577人(43%減 2010対比)
- 遊休農地面積(令和7年度農地パトロール結果)
12,000haのうち120ha(農地全体の約1割)

山ノ内町地域計画策定

- ・R5 農業者を対象としたアンケート実施
- ・町内5地区の「農業振興会議」
- ・地区ごとの「協議の場」を設置



山ノ内町地域計画
令和7年3月策定

山ノ内町地域計画策定

- ・山ノ内町地域計画の「課題」
 - 1 農業従事者の高齢化
 - 2 遊休農地の増加
 - 3 鳥獣被害



山ノ内町地域計画ブラッシュアップ
が必要

山ノ内町地域計画ブラッシュアップの取り組み

・重点的に進める取り組み

- ① 地域ごとの丁寧な話し合い
- ② 担い手の意向の把握
- ③ 後期高齢農地所有者への意向把握

山ノ内町地域計画ブラッシュアップの取り組み

- ・重点的に進める取り組み

- ① 地域ごとの丁寧な話し合い



- ・地区単位での意見交換・ワークショップ
- ・農業者同士の話し合い

山ノ内町地域計画ブラッシュアップの取り組み

- ・重点的に進める取り組み

② 担い手の意向の把握



- ・どの程度まで規模拡大できるか
- ・どの農地なら引き受け可能か
- ・将来の経営意向

山ノ内町地域計画ブラッシュアップの取り組み

・重点的に進める取り組み

③ 後期高齢農地所有者への意向把握



具体的な調査項目

・今後、何年間農業を継続できる見込みがあるか

・農地の売買や貸し出す際の条件の有無

・経営を辞めたあとの農地の動向 など

山ノ内町地域計画ブラッシュアップの取り組み

独自アンケート調査

- ・独自の意向調査(75歳以上を対象にアンケート)を実施

- ・対象者 75歳以上、後継者の見込みがないと思われる農地所有者

- ・対象者数 3地区 82名

- ・回答者数(率) 48名(57%)

山ノ内町地域計画ブラッシュアップの取り組み 独自アンケート調査

- ・対象者数 3地区 82名
- ・回答者数(率) 48名(57%)

うち個別にアプローチが
必要な回答者 2件(16件から抽出)

・主な回答内容

「近い将来耕作を辞める」、「後継者がいない」、「あっせんを希望」、「すぐにでも誰かに任せたい」、「誰でもよいから貸したい」

ブラッシュアップの取り組みの成果と課題

【成果】

- ・地域で農地の将来を考える意識が高まっている
- ・担い手との連携の向上

【課題】

- ・後期高齢農家の後継者不足

今後の展望

地域の実情に合わせた取り組み

- ・農地中間管理事業の活用
- ・担い手への農地集積
- ・新規就農者の確保
- ・地域営農組織の充実



農業委員会、農業委員、推進委員の
皆さまの現場での活動が非常に重要

ブラッシュアップの取り組み まとめ

・重点的に進める取り組み

- ① 地域ごとの丁寧な話し合い
- ② 担い手の意向の把握
- ③ 後期高齢農地所有者への意向把握



ご清聴ありがとうございました

石畳の渋温泉

北信ローカル

令和8年2月27日発行

令和8年2月13日発行

山ノ内町などが2月6日... 山ノ内町振興課は、19年後に地域農業をよりよ...

農業振興地域計画

2/27 北信ローカル 山ノ内町 ③

山ノ内町などが2月6日... 山ノ内町振興課は、19年後に地域農業をよりよ...

農業振興地域計画

2.13 北信ローカル 山ノ内町 ①

山ノ内町振興課は、19年後に地域農業をよりよ... 山ノ内町振興課は、19年後に地域農業をよりよ...

だが、今ではそのおまつ... 山ノ内町振興課は、19年後に地域農業をよりよ...

山ノ内町振興課は、19年後に地域農業をよりよ... 山ノ内町振興課は、19年後に地域農業をよりよ...

令和8年2月20日発行

農業振興地域計画

2/20 北信ローカル 山ノ内町 ②

「個々の農家が健全に経... 山ノ内町振興課は、19年後に地域農業をよりよ...

昨年は全国的に人里に
アが出現し、深刻な人身被
害が発生したが、山際の農
地で「ミニ、ニホシ」
などの農も深刻して
内は初導入され、金倉まで
つなごっている。天川や宇
木では単独で電柵を整備。
畷野でも河原段丘斜面から
の侵入防止策が講じられ
電気柵の設置が進んでい

3/13
北信D-カピル

農業振興地域計画

フラジニアツプ山ノ内町 ⑤

このように国の補助金も
あつて電気柵の整備が各地
で進んでいるが、中野市は
隣接自治体ではほとんど
電柵が張り巡らされてい
る。ただ、里への出没が危惧
されるのが南部地区だ。
畷野でも河原段丘斜面から
の侵入防止策が講じられ
電気柵の導入計画があ
り、新しく立ち上がる電気
柵の設置が進んでい
る。(終)

柵組合が国の補助金を活用
し、自らの設置を行う段取り
になっている。
ただその延長も約1キロ。
中野市間山と隣接する畷
寒沢、佐野にかけては、農
地所有者が個々に畑周りに
電柵を張る対応はあるもの
の、地域を挙げてという動
きはまだまだ見られない。
野生鳥獣対策も、地域農
業の将来を考えると、
電柵が張り巡らされてい
る。ただ、里への出没が危惧
されるのが南部地区だ。
畷野でも河原段丘斜面から
の侵入防止策が講じられ
電気柵の導入計画があ
り、新しく立ち上がる電気
柵の設置が進んでい
る。(終)

町内は果樹中心の農業構
造であり、グリーン期は農
業が多忙という特殊性を持
つ。一方で冬はアキー観光
が盛んだが、いずれも繁忙
期の人手不足が大きな課題
となっている。中でも農業
は高齢化が進み、農地の遊
休化という解決すべき問題
がある。

3/6
北信D-カピル

農業振興地域計画

フラジニアツプ山ノ内町 ④

が、それともや過去の話と
なっている。
現在は、毎年手伝いに来
てくれる人員を確保できて
いる農家もあるが、それも
いつまで続くか分からない
という不安がつきまじつ。
式も可能だ。温泉郷があ
り、農閑期の冬場はスキー
産業が雇用の受け皿となる
ことで、地域全体で通年雇
用を確立できるメリットが
ある。
こうした連携を具現化す
るために、補完労働力の
確保に向けても、農業振興
「地域計画」策定の役割は
大きい。

も顕在化している。この解
を迎え、「外国人農業者の
受け入れと対応」と題した
講演に、参加者は熱心に
耳を傾けた。日本の農村に
は古くから「継」という相
互扶助の慣行があった。か
つては近隣や寮同士で労働
力を交換し合い、人手が必
要な作業を助け合っていた
飲外国人雇用協会から講師

農業振興地域計画

フラジニアツプ山ノ内町 ④